

枕崎市 地域学校協働活動だより

令和8年9月号

パソコンで検索

枕崎市地域学校だより

検索

スマホで読み取り



発行
枕崎市
教育委員会
生涯学習課

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったりパソコンで検索したりして、カラー写真付きの記事をご覧ください。

～地域の高齢者から戦争体験講話を聞く～ 立神小学校

立神小学校で毎年取り組んでいる行事で、立神地区公民館の青少年講座の一つにもなっています。この日は、立神校区老人クラブ連合会の戸床安孝さんと小田弘さん、まくらざき探検隊の北川忠武さんが話をしてくれました。

北川さんがまとめた枕崎の戦争に関する資料を、小田さんがパソコンでスライドに映して、北川さんが説明しました。枕崎大空襲で市街地が焼け野原になった写真や実際に枕崎上空を飛んだ飛行機などを解説し、被害の大きさについて説明しました。

戸床さんは、枕崎大空襲を実際に体験した人から聞き取りをした資料を配布して子供たちに分かりやすく説明し、「枕崎大空襲のあった7月29日午前7時40分に毎年サイレンが鳴るので、犠牲者を悼んで黙祷して欲しい。」と熱く語ってくれました。

立神小学校では8月21日の出校日に、地域の高齢者を学校に招いて6年生31名が戦争体験講話を聞きました。



空襲で焼け野原になった市街地の写真を説明

～宮沢賢治の世界を楽しむ「絵本仕掛けの音楽会」～ 枕崎市立図書館

枕崎市立図書館で「絵本仕掛けの音楽会2026」が7月28日に行われ、妙見保育園の学童の子供たちなど約50名が参加し、宮沢賢治の『チュウリップの幻術』を題材にした音楽劇を楽しみました。

この音楽劇は、俳優でシンガーソングライターの南谷朝子さんが毎年全国で行っている公演の一環で、市立図書館では6回目の公演になります。

当日は立神の「子育て支援センター キッズ」でも公演が行われました。



庭の手入れをする 園丁(南谷さん)登場

『チュウリップの幻術』の物語は、ある農園を一人の洋傘直しが訪れ、農園の主人の剪定ばさみのほか、園丁（えんてい）も自分の西洋カミソリを研いでもらったのですが、洋傘直しは園丁の分の代金を受け取りません。そこで、園丁がお礼に農園の花々を見せることにし、園丁がひときわ力を入れて白い小さなチュウリップを紹介すると、チュウリップから光が沸き、チュウリップの光の盃で二人がチュウリップ酒を酌み交わすという幻想的なお話です。

子供たちも両手でチュウリップの盃を作り、園丁と洋傘直しに光を送って音楽劇に参加しました。最後は全員で大盛り上がりでした。



子供たちのチュウリップから光が送られる

～金山の花渡川上流で川遊びを満喫～ 地区公民館合同行事「川で遊ぼう」



子供と大人が一緒になって川遊び

市内の3地区公民館合同で実施する青少年講座「川で遊ぼう」が7月19日に金山の滑川（なめりがわ）付近の花渡川上流で2年振りに行われました。小中学生や保護者など51名が参加し、川で泳いだり、釣りをしたり、ダンマ（手長エビ）を網で捕まえたりと、甌穴群（おうけつぐん）での川遊びを満喫しました。

暑い日差しでしたが、川の水の冷たさがとても気持ち良く、子供と一緒に保護者も川に飛び込んで楽しいひと時を過ごし、有意義な体験学習ができました。



網で捕まえた手長エビ

～鎌を使って手刈りで稲を収穫～ 桜山小学校

桜山小学校では、8月5日に5年生が学校田で早期水稲の稲刈りを行いました。

4月に植えた稲がすくすく成長し、立派な穂をつけました。今回も校区内で農業を営む山崎巳代治さんに指導していただきながら、鎌を使って稲刈りを行いました。

子供たちは、慣れない手つきでドキドキしながら

も鎌を使って一つ一つ丁寧に稲を刈り取っていました。暑い中での作業となりましたが、全員が集中して黙々と一生懸命取り組む姿が見られ、とても頼もしく嬉しく感じました。



山崎さんが子供たちに鎌の使い方を指導

今回収穫したお米は、2学期家庭科の調理実習や、餅つき体験で味わう予定です。自分たちの手で育てて収穫したお米の味は、きっと特別になると思います。



一斉に鎌での稲刈りに取りかかる

～夏休みの書道教室を開催して課題を指導～ 枕崎地区公民館



添削を行いながら筆の持ち方を指導する

枕崎地区公民館の青少年講座「書道教室」が、8月6日と7日に枕崎地区公民館で行われ、ボランティアの中山香一郎さんが、夏休みの習字課題の書写指導を行いました。

枕崎小の児童8名が参加し、1日目に課題の練習、2日目に清書という日程で、薩摩酒造の「新酒祭り」の出展課題に取り組みました。

3年生以下は「いも」、4年生以上は「新酒」の課題ですが、中山さんが課題の文字と8名の子供たちの名前の手本を書いて、添削を行いながら文字を書く指導を行いました。

子供たちはめきめき上達し、清書ではそれぞれが自分でも満足のいく作品を書き上げていました。「新酒祭り」での入選を期待しています。